

平成 31 年度 公民科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	2 単位	年次	1 年次
使用教科書	高等学校 改訂版 現代社会 (第一学習社)						
副教材等	新版最新現代社会資料集 2019 (第一学習社)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

日々刻々と姿を変えていく現代社会。日々のニュースをみて「これどういうことだろう?」という疑問を持ったことはありませんか?この教科の学習を通じ、今社会に起こっていることに興味を持ち、その時代背景・政治的背景・経済的な要因などを一緒に探求していきましょう!

求められる学習方法は、まず、現代社会という科目に興味を持つこと。そして、先生の指導に従い、一時間一時間の授業を大切にすることです。

2 学習の到達目標

人間の尊重と科学的な探究の精神に基づいて、広い視野に立って、現代の社会と人間についての理解を深めさせ、現代社会の基本的な問題について主体的に考察し公正に判断するとともに自ら人間としての在り方生き方について考察する力の基礎を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、社会的事象を総合的に考えようとする態度と民主的・平和的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察するとともに、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を適切に表現する。	現代社会の基本的問題と人間にかかわる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を主体的に選択し活用して学び方を身に付ける。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方にかかわる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・ノート提出 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	私たちの生きる社会 現代に生きる青年	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境問題 ・資源エネルギー問題 ・科学技術の発達と生命倫理 ・高度情報社会と私たちの生活 ・青年期の意義と自己形成の課題 ・現代社会における青年期に生き方 ・伝統や文化と私たちの生活 	○		○	○	a:左記の主題を意欲的に考察し、現代社会という科目への関心を高めようとしている b:左記に設定された主題について、多面的・多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している c:左記に設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d:左記に設定された主題について、現代の文化と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査
	現代の民主政治と政治参加の意義	<ul style="list-style-type: none"> ・民主政治における個人と国家 ・基本的人権と法の支配 ・世界の主な政治体制 ・日本国憲法の基本原理 ・平和主義と安全保障 ・基本的人権の保障と新しい人権 ・国民主権と議会制民主主義 ・内閣と行政の民主化 ・裁判所と人権保障 ・地方自治と住民の福祉 ・世論形成と政治参加 	○		○	○		

2 学 期	国際政治の動向と日本の役割	<ul style="list-style-type: none"> ・主権国家と国際法 ・国際連合の役割 ・今日の国際社会 ・核兵器の廃絶と国際平和 ・地域紛争と人種民族問題 ・国境と領土問題 ・外交政策と日本の役割 	○	○	○	○	<p>a: 左記の主題を意欲的に考察し、国際政治の動向や日本の役割についての関心を高めようとしている</p> <p>b: 国際政治の動向や日本の役割について、多面的・多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している</p> <p>c: 国際政治の動向や日本の役割について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 国際政治の動向や日本の役割について、現代の政治・経済と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査
	現代の経済社会と私たちの生活	<ul style="list-style-type: none"> ・経済社会と経済体制 ・経済主体と企業の活動 ・市場経済の仕組み ・経済成長と景気変動 ・政府の経済的役割と租税の意義 ・金融機関の働き ・戦後日本経済の動き ・産業構造の変化 ・雇用と労働問題 ・公害の防止と環境保全 ・消費者保護と契約 ・社会保障と国民福祉 	○	○	○	○	<p>a: 左記の主題を意欲的に考察し、様々な経済問題についての関心を高めようとしている</p> <p>b: 様々な経済問題役割について、多面的・多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している</p> <p>c: 様々な経済問題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 様々な経済問題について、現代の政治・経済と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査

3 学 期	国際経済の動向と日本の役割	・国際経済の仕組みと貿易の拡大	○		○	○	a:左記の主題を意欲的に考察し、国際経済についての関心を高めようとしている b: 国際経済について、多面的・多角的に考察しその過程や結果を適切に表現している c:国際経済について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: 国際経済について、現代の政治・経済と関連づけながら理解し、その知識を身につけている。	・授業観察 ・発問評価 ・提出課題 ・小テスト ・ノート提出 ・定期考査
		・進む経済統合		○	○	○		
		・国際経済の動向	○	○	○			
		・発展途上国の経済と南北問題	○	○	○			
		・国際協調と日本の役割		○	○	○		

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 資料活用の技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。